

唐松小学校愛児会役員会 協議内容 2月6日(月)午後7時～8時30分

1, 中尾会長あいさつ・・・経過報告

2, 城井田校長あいさつ

3, 連絡・協議結果

(1) 25年度新設校設置時のPTA組織について(太字・・・協議結果)

今後の検討の進め方

ア、担当・検討する組織・・・**24年度愛児会役員会の中から担当者を選出する。当面の情報交換等は愛児会三役で行う。**

イ、開始時期・・・**24年度総会后、5月から行う。**

ウ、承認方法・・・**24年度3月9日に愛児会臨時総会を開催し、決算等と共に、新組織に移行することについて、それぞれ承認を得る。**

エ、検討内容・・・**当面は情報収集を事務局で行う。**

会員の範囲・・・明新 賛助会員はなし

会費の徴収・・・唐松 正会員 5,000円 賛助会員 600円

明新 1家庭 6,000円

賛助会員の仕組みの存続は難しい。

24年度まで賛助会員として協力をお願いします。

会費外収入・・・唐松 簡易保険団体手数料、バザー収入

明新 廃品回収

簡易保険団体手数料の扱いは23年度限りとする。

組織・・・情報を収集する。

規約・・・ 同上

役員・・・ 同上

繰越金の扱い・・・**新組織での運営に際して、一定程度の資金を持ち寄ることが必要ではないかと考えるので今後調整する。**

その他

24年度新見市への要望・・・通学路整備、机やイスの整備

(2) 24年度末唐松小学校閉校に向けての課題

ア、閉校関連事業への関わり方・・・**地域振興会と調整しながら、役員会の中で協議し、分担等を決める。**

記念誌づくり・記念事業・記念式典後の懇親会実施等

イ、その他

(3) その他

4, その他

25年度新設校移行に向けて、唐松小学校としての課題

(1) 教育課程編制上の課題・・・**25年度新設校設置時にスムーズに移行できるように、24年度編制から連絡調整を進めている。**

(2) 対外行事や地域行事の調整

＜**継続可能と考えられること**>

支援学校(健康の森)や老健施設(唐松荘・寺子屋)との交流
地域行事 岩山神社例大祭への参加(？)

＜**継続について困難と思われること**>

地域行事 かいごもり実施時の対応

＜**24年度限りと思われること**>

地域との交流事業については原則として24年度限りとなり、25年度以降は、公民館事業等を通して地域とのふれあい活動が実施されると思われる。

(3) 対外関係の調整

学校評議員や式典(入学式や卒業式など)での来賓等を協議する。

(4) 24年の統合前の交流事業について

＜交流できる教育活動＞

6年：修学旅行

5年：海事研修(サンレイク)+ 新規事業(既存の活動を活用する。)

4年～1年：新規事業(既存の活動を活用する。)

全校：新規事業

明新・唐松両校で今年度まで実施してきている唐松荘や支援学校などとの交流学習を、24年度からの交流事業として計画する。さらに、授業での交流等を計画して、統合に備える。

また、明新小学校が実施しているスキー教室に、24年度は唐松小学校も参加して交流事業とする。

(5) 校内備品の整備

相互に整備されている備品等を確認の上、調整する。

(6) 通学手段・通学路など安全についての確認

通学方法等の決定後、愛児会と相談の上、対応する。

(7) 学用品や制服制帽等の対応

新入生用品・リコーダー・鍵盤ハーモニカなどについては協議している。

制服制帽等は原則として、今後協議の上25年度から対応する。

(8) その他 **24年度運動会・・・5月27日(日)**

24年度新規教育活動としてスキー教室を計画する。